

令和6年度第2回延岡市子ども・子育て会議 議事録

日時 令和6年9月2日（月）10:30～12:00

場所 延岡市役所2階 講堂

出席者

委員 15名

衣笠 高広委員、木本 宗雄委員、甲斐 英哉委員、三宅 貴之委員、
芳本 里恵委員、柴 歳治委員、川原 寛幸委員、佐藤 信博委員、
後藤 彰宏委員、甲斐 賢治委員、阿波野 美樹委員、藤本 幹子委員、
安藤 宗人委員、姫田 芳子委員、石野田 考啓委員

事務局 11名

□こども保育課

副参事兼こども保育課長（富岡）、課長補佐兼子育て支援係長（下清水）、
保育係長（中村）、係員（吉岡・奥野・高田・児玉）

□おやこ保健福祉課

おやこ保健福祉課長兼こども家庭サポートセンター長（野々垣）、
母子保健・福祉連携推進監兼課長補佐・おやこ保健係長（緒方）、
副主幹兼家庭福祉係長（松田）、こども家庭サポートセンター長補佐（児島）

株式会社ジャパンインターナショナル総合研究所（亀澤、板野）

株式会社環境デザイン機構（佐藤、馬詰※Web参加）

議案

(1) 延岡市こども計画について【こども保育課】

- ①アンケート結果について
- ②計画の構成（案）について
- ③今後のスケジュールについて

(2) 「南部地域子育て支援拠点施設整備」基本計画について【こども保育課】

- ①設置場所について
- ②先進地事例について
- ③今後のスケジュールについて

配付資料

会次第

資料1 延岡市こども計画策定のためのアンケート調査の結果報告書

資料2 延岡市こども計画の全体構成案

資料3 延岡市こども計画 第1章

資料4 延岡市子ども計画策定業務スケジュール

資料5 南部地域子育て支援拠点施設整備 設置場所の設定1

- 資料 6 南部地域子育て支援拠点施設整備 設置場所の設定 2
資料 7 先進地事例についての資料
資料 8 南部地域子育て支援拠点施設整備 作業スケジュール

会議内容

事務局（こども保育課 高田）

ただいまから、令和 6 年度第 2 回延岡市子ども・子育て会議を開催いたします。開会に先立ちまして、本会議の議長衣笠様よりご挨拶をいただきます。

<議長挨拶>

事務局（こども保育課 高田）

ありがとうございました。それでは、早速ですが、議事に入っていきたいと思います。まずは、会議資料の確認をさせていただきます。委員の皆様には事前に資料をお送りしましたが、差し替え等もございましたので、本日お配りした資料にてご確認ください。

<会議資料確認>

事務局（こども保育課 高田）

それでは、ここから、会議の進行につきましては議長をお願いします。

衣笠議長

はい。それでは、議事の方に入ってまいりたいと思います。まずは、事務局から会議の出欠状況について報告願います。

事務局（こども保育課 中村）

本日の会議の出欠状況につきましてご報告をさせていただきます。

延岡市保育協議会児童館・児童クラブ担当 牧野多津子委員

幼稚園保護者代表 田中亜由美委員

北方地区民生委員児童委員協議会 橋倉秀美委員

北川地区民生委員児童委員協議会 小野敬通委員

のべおか男女共同参画会議 21 田中千穂委員

宮崎県延岡保健所 西田敏秀委員

延岡市教育委員会 丸山真二委員

の 7 名が本日所用のためご欠席でございます。

なお、延岡商工会議所後藤委員につきましては、本日途中中のご参加ということでご連絡をいただいております。

本日の会議につきましては、後ほど出席される後藤委員も含めまして 15 名の出席をいただいておりますので、条例第 6 条の規定により、本日

の会議は成立となります。

また、この会議につきましては、これまでの議事録を市のホームページ等で公開しております。今回の会議につきましても公開の取り扱いをさせていただきたいと思っておりますが、いかがでございましょうか。

衣笠議長

ここで取り交わされる議論の内容を、事務局で取りまとめて公開したいということですが、ご意見ございますでしょうか。

<「異議なし」の声あり>

意義はないようですので、公開ということにいたします。

事務局（こども保育課 中村）

ありがとうございます。議事録の公開にあたり、議事録の署名人が2名必要となります。事務局案としまして、甲斐英哉委員と三宅貴之委員にお願いしたいと考えますが、いかがでございましょうか。

<「異議なし」の声あり>

衣笠議長

甲斐委員、三宅委員、よろしいでしょうか。

<両委員より了承の応答>

それでは、議事に入りたいと思います。まず、議案（1）延岡市子ども計画について、事務局の説明をお願いします。

事務局（こども保育課 奥野）

<アンケート調査の概要を説明>

アンケートの概要については、以上となりますが、そのあと、アンケートの詳細説明に続き、会次第の「②計画の構成（案）について」、「③今後のスケジュールについて」を、引続き、受託事業者より説明をさせていただいた後に、まとめて質疑の時間を設けさせていただきます。

なお、資料2をご覧ください。「②計画の構成（案）」については、国の方から、第1～3章、第5章、第6章は、全国統一的に決まった形式が示されており、今回、皆様にご承認いただきたい部分は、第4章の記載方法でございます。第4章に限って、市町村が、政策分野別かライフステージ別かを選択できることになっております。

詳細は後程、説明いたしますが、事務局としましては、政策分野別で標記したいと考えておりますので、ご意見等をいただきたいと思います。

それでは、受託事業者「株式会社ジャパンインターナショナル総合研究所」より説明をお願いします。

ジャパン総研（板野）

<結果報告について>

<計画の構成（案）について>

<今後のスケジュールについて>

衣笠議長

ありがとうございました。事務局より追加・補足説明はありませんか。ただいまの説明を受けて、何かご質問はございませんか。

事務局（こども保育課 奥野）

「アンケート結果」については、本日、お示しした内容をベースに事務局において、引続き、詳細な部分まで改めて確認作業を行う予定としておりますので、場合によっては、事務局の責任において、一部修正を行うことも含めて、ご了承いただければと思っております。

また、「計画の構成（案）」については、本日は、第4章の標記方法として、事務局提案の「政策分野別」とする方向性についてのご協議をお願いしたいと思いますが、なかなか具体性の見えない中で、大変恐縮でございますが、事務局としましては、本日、政策分野別とすることにご承認いただきましたならば、今後、庁内関係課で組織する幹事会において、別の章も含め、さらに検討を重ね、次回11月に予定するこの会議において、詳細を含めて、お示しできればと思っております。

衣笠議長

ただいまの説明を受けて、何かご質問はございませんか。

安藤委員

アンケート調査結果の45ページ（2）中学校区ごとに学習支援が共有する学習支援の場があれば利用したいと思いますか。というご質問ですが、これはなぜここに出たのかなってというのがよくわからないっていうことと、もう1つ、学習支援員ということを、このアンケートを回答された方がご理解しているのかどうかということなんです。私自体も、学習支援員について、まだよくわかりません。このところをよろしくお願いいたします。

衣笠議長

質問の意味をもう1回確認しますが、学習支援員という言葉がよくわかりませ

んということと、アンケートを実施した対象の方々がわかっているかというこの 2 点でしょうか。

安藤委員

この設問の中で学習支援員という言葉がでてきたので、なんでだろうということですよ。ご回答できる部分で結構です。

ジャパン総研（板野）

学習支援員ですが、生徒の学習の活動をサポートする役割を持つというような意味合いがございます。これを入れた意図としては、中には塾に通えなかったりという状況がある子どももいるということがございますので、状況として、こういった場があれば利用したいか聞いています。

学習支援員の説明を今回設けておりませんでしたので、確かに、この言葉を知っているかといったところは個人それぞれになってしまうのかなと思いますが、言葉の通り学習支援なので、中には理解いただけた方もいるのかなと思います。実情についての把握はこの結果からはできないというところです。

安藤委員

ありがとうございます。学習支援は、いろんな問題があり、勉強がわかんなかったり、ついていけないということをサポートするという意味なのかなという風に理解しております。そういうことであれば、もっとこれは政策として反映させていただきたい。私の場合は知的障害者の団体ですので、そういう障害者も含めてご対応をお願いしたいという風に考えております。

それともう 1 つよろしいでしょうか。99 ページ。この平日をお世話していることがありますか。というのは、いわゆるヤングケアラーのことをお尋ねしているという風に理解してもよろしいでしょうか。

ジャパン総研（板野）

はい、ヤングケアラーについての内容をお聞きしているような状況になります。

ただ、ヤングケアラーと直接聞くのではなくて、ヤングケアラーといったところの言葉がわからない場合もございますし、自分がそういった状況にあるというようなところもわからないような場合もございましたので、お世話をしているというような表現でさせていただいたところです。

安藤委員

ありがとうございます。

それと、159 ページから 168 ページですね、若い世代に色々ご質問した中で、延岡市に対する要望がこの中に記載されておりますので、事務局の方でも何らかの形で反映していただくようお願いしたいと思います。お時間取りました。以上です。

衣笠議長

他にないでしょうか。

司会しながらですけども、よろしいでしょうか。こども計画の方を政策分野別ともう1つはライフステージ別がありますが、延岡市では政策分野別に組んでいきたいということをお話していたと思います。これについてはこの後また承認していかないといけないのですが、政策分野別を取りたいということに関しての理由を説明いただければと思いますが、いかがでしょうか。

事務局（こども保育課 下清水）

事務局からお答えします。第4章の政策分野別か、ライフステージ別か、ということですが、庁内で組織されます幹事会・ワーキングで検討していただきました。その中で出てきた意見としまして、延岡市の最上位の計画、長期総合計画こちらの方の作りが政策分野別になっているということ。

例えば、政策分野別でとりまとめたとしても、ライフステージ別というのは、その中でも出てきます。どちらを選んだとしても、そういったライフステージ別についても述べられるということで、今後も進捗状況の管理等も考えまして、政策分野別で取りまとめていくといった意見があったと思います。

衣笠議長

延岡市の長期総合計画が最上位の計画なので、それとの整合性ということと、今後の進捗のチェック、そういう風な意味で政策分野別に整理するということですね。

ありがとうございました。

他、何かございますか。

それでは、延岡市子ども計画のアンケート結果を承認するとともに、第4章については政策分野別をすることを承認した上で、引き続き作業スケジュールに沿って庁内幹事会等でのさらなる検討を進めていただくということによろしかったでしょうか。

<委員、承認>

ありがとうございます。それでは、次の議事に進みます。議案（2）「南部地域子育て支援拠点施設整備」基本計画について、事務局から説明をお願いします。

事務局（こども保育課 吉岡）

議案（2）「南部地域子育て支援拠点施設整備」基本計画については、第1回の会議では、策定業務委託にむけ、公募型プロポーザルにて事業者を選定し、今年度中の策定を目指すことに承認をいただいております。

今回は、事業者が決まりましたことの報告に加え、先日行いました、検討委員会において「①施設の設置場所」等について協議を行い、ご承認をいただきましたので、説明をさせていただきます。

なお、会次第の通り、「②先進地事例」、「③今後のスケジュール」についても引き続き説明した後、最後に質疑の時間を設けさせていただきますので、よろしくお願ひいたします。それでは、今回のプロポーザル方式委託事業者選定にて、本業務を委託することになりました「株式会社環境デザイン機構」に自己紹介も含め、説明をお願いします。

環境デザイン機構（佐藤）

<事業者紹介>

<候補地として理由と検討結果について>資料5

<懸案事項と対応策について>資料6

事務局（こども保育課 吉岡）

<先進地事例について>資料7

環境デザイン機構（佐藤）

<今後のスケジュールについてについて>資料8

衣笠議長

ただいまの説明を受けて、何かご意見、ご質問はありませんか。

姫田委員

駐車場の件ですが、40台ということだが、他事例を見ると近隣に大きな公益施設がある中に新設しているため、他施設の駐車場も利用できるが、本施設は住宅地の中にあるため、駐車場がないのではないかと感じる。利用者数がまだ分からないが、駐車場が狭いと感じている。

私はえんキッズで読み聞かせをしているが、土日の利用者が多い。建物の面積も、中身の精査はこれからだと思うが、個人的には広い方が良かった。

事務局（こども保育課長 富岡）

今回視察を行った施設は、広い敷地の中に施設があった。特に大川市のモッカランドは公園の中にあり、多目的に利用できる駐車場があったので、相対的に台数は多く確保されているように感じるが、施設の分の台数は制限があった。

また、えんキッズの半分程度の規模と想定しているため、同様に駐車場台数も半分程度と考えている。今後設計する中で、変更はあるかと思っている。

安藤委員

延岡の人口は11万人くらいだが他事例の人口は延岡市より多いのか。

事務局（こども保育課長 富岡）

正確な数値が手元にはないが、粕屋町は博多区に隣接しておりベッドタウンとしての役割がある。利用人数は延岡市より多い。

環境デザイン機構（佐藤）

福津市は11万人に達していない。大川市も延岡市より小さい。

安藤委員

敷地は市内中心部から離れているが、中心部からの利用者は自身の車で移動するのか。あるいは、基本周辺地域の利用を想定しているのか。

基本計画のもとになる基本構想は、策定する時点で新任者は参加していないのでわからない部分がある。簡単に要点を教えてください。

事務局（こども保育課長 富岡）

南部地域に子育て支援施設がないのが発端。当然、地域住民の方に利用していただくことが大前提ではあるが、市内の方々にも利用してもらいたい。大川市の施設のように市外からも利用されているため、広く利用してもらいたい。いわゆる子どもたちのための施設として存在して欲しいと考えている。

安藤委員

こどもの居場所（キチ）づくりと書かれているが、広場は700㎡と大きいが遊具などを設置し子どもたちが、ワクワクできる環境なのか。こどもは外で遊ぶのが好きだが、そういったことが実現できると考えてよいか。

事務局（こども保育課 富岡）

施設の広さ、駐車場の広さ、広場の広さは3点セットで、全体が3,000㎡と決まっているため、全体のバランスをとる必要がある。

駐車場や施設の規模が変われば広場の面積も変わる。視察時は8月なので、暑かったため屋外遊びしている子はいなかった。時期によっては外で遊べないという現状も踏まえて検討していく。

安藤委員

スケジュールで、コスト検討は12月から1月となっているが間に合うのか。

環境デザイン機構（佐藤）

コストの算定をする前提として、施設規模や機能が決まらないと正確な数字が出せない。スケジュールは若干後ろの方だが、まずは計画を作成しそれに基づいて算定したいと考えている。

衣笠議長

場所についてのご意見があればお聞かせください。

甲斐委員

資料6の法規制について聞きたい。駐車場については台数の話があったが、施設の利用者数の想定があれば教えてほしい。

事務局（こども保育課 富岡）

D団地は第一種低層住居専用地域となっているため、建築基準法の関係で高さ制限10m、高齢者施設あるいは防災施設であれば規制なし、子育て支援施設は600㎡以下と定められている。だが、住民の方々に説明会をして建築許可ができれば拡大ができる状況。

利用者数については、えんキッズは年間3万人を目標にしている。施設面積がえんキッズの半分程度で検討しているため、利用者数も1.5万～2万人程度と想定している。今後、機能の検討をしていく中で想定が3万になったりする可能性はある。

甲斐委員

利用者数については、1日辺りの利用者数の想定を知りたい。施設ができて地元の方が利用できないということになると残念。

事務局（こども保育課 富岡）

現時点で1日辺りの利用者数の想定はない。大川市のようにこどもたちの遊び場を充実させた場合や時期によっても人数は変わってくると思われる。

また、この施設は0歳から18歳を対象と現時点で考えているが、全体を通してどういった運営方針にするかによっても変わってくると思う。

衣笠議長

それでは、「南部地域子育て支援拠点施設整備」の基本計画策定に向け、「市営住宅D団地跡地の一部」を設置場所とし、承認ということによろしいでしょうか。

<委員、承認>

承認をいただいたということによろしく申し上げます。

それでは、最後に、「その他」について、事務局から何かありましたら報告をお願いします。

事務局（こども保育課 吉岡）

特にありません。

衣笠議長

では、予定された議事・報告は、以上となります。

全体を通して、最後にご意見、ご質問はありませんか。

衣笠議長

延岡市は、本施設では不登校生の対応を行う予定はあるのか。

事務局（こども保育課 富岡）

現在、教育委員会で対応いただいている。この施設の中に不登校生の居場所をつくるということになれば、専門の職員が必要となる。この施設の中では0歳から18歳を対象としているため、不登校生だけの施設というわけにもいかないし、遊び場だけの施設にもできない。広い機能を有するが敷地面積は3,000㎡と決まっているため、夢は沢山あり必要な機能ということは分かっているが、優先順位を決めて検討していきたい。

衣笠議長

それでは、本日予定していた議事については、すべて終了しました。
スムーズな議事進行にご協力いただき、ありがとうございました。

事務局（こども保育課 高田）

衣笠議長、ありがとうございました。
今後、ワクワクデザインワークショップの企画をしています。
9月29日開催予定ですので、こちらもよろしくお願ひします。
それでは、以上をもちまして本日の会議の全てを終了いたします。
なお、次回は11月頃の開催を予定しており、詳細は改めてご案内いたしますので、よろしくお願ひいたします。
本日は、誠にありがとうございました。

令和6年9月30日

議事録署名人

甲斐英哉

議事録署名人

三宅貴之